

# 取組事例 活力ある複合的産業基盤の形成・湯之国登別テレワーク推進事業 (登別市)

登別市では、新型コロナウイルス感染症の拡大によりライフスタイルが多様化していることを受け、テレワークに取り組む企業の誘致や社員の二地域居住・定住を目指す足がかりとするため、日本工学院北海道専門学校のカンパス内のテレワーク環境や滞在拠点となる施設環境の整備等を支援するとともに、ワーケーションの受入実証実験、情報発信を行うなど、地域の総力を挙げて、ワーケーションの受入環境整備を推進している。

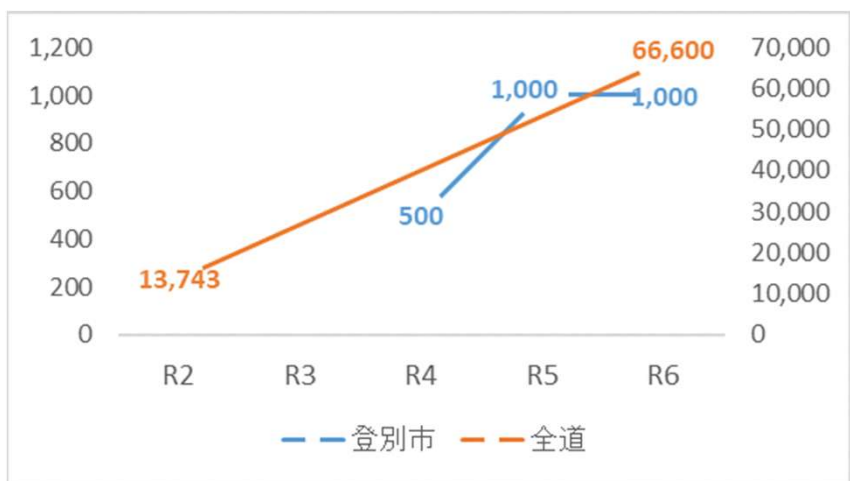
## 関連数値目標・KPI

区分	基準値 (H26)	実績 (R2)	目標値 (R6)	進捗率 (%)
観光入込客数	3,536 千人	1,065 千人	4,460 千人	23.9%

## 取組の推進体制

関係機関で構成する「登別市テレワーク推進協議会」で、官民が連携し、取組を効果的に推進。

## テレワーク施設等を利用した人数



目標値1,000人に向け、着実にPR等を実施

## 取組事例 テレワーク等に取り組む企業の進出を促進

### 新たな交流人口の創出・市内経済の活性化

#### ○主な取組

- ・日本工学院北海道専門学校が空き教室を活用し、サテライトオフィス等の整備を実施する取組へ補助
- ・当該サテライトオフィス等をPRするため、Web広告やプレスリリースを実施するとともに、事業者とのマッチングイベントを実施



コワーキングスペースの様子



レンタルオフィスの様子

#### ○主な成果や今後の取組

- ・R4. 3月末にサテライトオフィス等が整備された。
- ・今後は、サテライトオフィスお試し勤務モニターツアーの実施や地域おこし協力隊と連携し、情報発信や企業の誘致活動を実施予定